



# 鶴からの手紙

真鶴中学校だより 第二三六号

2022. 3. 25  
責任者  
市川 麻美

## 令和三年度

終了です…

令和四年三月九日、令和三年  
度卒業式は、今年度も来賓はお  
迎えせず、在校生は二年生のみ参  
加で挙行されました。天候に恵ま  
れ、晴れやかですがすがしい式と  
なりました。



校長の言葉の概要をここに…  
昨年二〇二一年は一年遅れて  
東京開催の夏季オリンピック、そ  
して三月十三日閉会式を迎えた、  
冬季北京オリンピックと続きまし  
た。まさに今年度はオリンピック  
イヤーでした。

この大会から、五輪憲章のモツ  
トー「Easter, Higher, Stronger  
(より速く・より高く・より強く)」  
に「Together (共に)」が加えら  
れました。「多様性」の理念のも  
と人類が連帯していく方向性が  
明確に示された歴史的大会です。  
切磋琢磨する仲間を互いにリ  
スペクトし、失敗した選手には勝  
ち負け関係なく駆け寄り姿にこ  
のモットーが象徴されました。

みなさ  
んは、今  
この多様  
性を大切  
にする時  
代、もの  
すごいス  
ピードで



情報が更新され、世界中を駆け  
巡るめまぐるしい時を生きてい  
ます。そんな時代を生きる皆さ  
んに伝えたいこと。

Carry On  
「いつまでも続けること」

人は頑張りすぎると、つい自  
分のことで精一杯になり、周りが  
見えなくなる場合があります。そ  
んなときは、一度立ち止まって、  
心も体も休めましょう。誰もが自  
分一人で生きてきたわけではな  
い、必ず誰かと支え合って生きて  
いることを思い出してください。

それが確認できたらまた、前を  
向いてゆっくり歩き始めてくださ  
い。物事に失敗しても、目標を達  
成できなくても、そのことは決し  
て無駄にはなりません。あきらめ  
ずに何度も繰り返すのです。

## Smile

「マスクの下でも笑顔で」  
どんなときも「笑う」ことを忘  
れないでほしいです。つらいとき、  
悲しいとき、泣きたいときはたく  
さん泣いていい、悔しがったり怒っ  
たりしてもいい、すっきりさせた  
ら、最後は笑ってほしい。笑顔は  
必ず次への力になります。…

卒業生の後ろ姿を見てきた一、  
二年生。今年も見えないバトン  
しっかりと引き継がれたことと思  
います。これからも一緒に頑張り  
ましょう。よろしくお願ひします。  
保護者の皆さま、この一年間  
も感染症対策に明け暮れました  
が、本校の教育活動にご理解とご  
協力をいただき誠にありがとうご  
ざいました。  
来年度もどうぞよろしくお願  
ひいたします。



## 一年を振り返って

私たちは二年生になって三つの頑張りをしてきました。

一つ目は、自分たちのための頑張り、二つ目は三年生のための頑張り、三つ目は一年生のための頑張りをしてきました。

まず、自分たちのための頑張りでは、毎回テスト前に勉強した時間に応じてシールに貼っていく取り組みをしました。そのことによってテストへの意識が高まり、毎回勉強の時間が増えたことです。

次に、三年生のための頑張りでは、短い期間の中での卒業式の合唱練習でしたが、昼休みも使って練習をして、三年生を気持ちよく送り出せたことです。

最後に、一年生のための頑張りでは、先日のスポーツ大会で用具の準備や片づけを積極的に行ったり、声を出しながら一年生を引っ張ったりしていました。

春休みが明けたら私たちは最上級生です。これまでは、自分のことばかり考えていましたが、こ

れからは視野を広く持ち、周りをよく見ようと思います。

卒業生から受け取った見えなバトンにして次につないでいきたいです。

二年

私たち一年生は、「仲間を大切に助け合いながら優しさのあふれる最高のクラスにしよう！」を目標に一年間過ごしてきました。入学した時は、私語が多く、二分前着席ができないなど課題が多くありました。ですが、現在は、私語が減り、クラスの中でお互いに声をかけあい、二分前着席が定着してきました。三月前半に取った学年目標達成度アンケートでは、学年目標を意識できた人とできていない人がいました。意識できた人の中には「教え合いができた。」「友達の意見がちゃんと聞けた。」という人が多くいました。なので、今年できたことは続け、できなかったことは来年度できるようにしていきたいです。

来年度は二年生になるので、今年度をやった色々な行事や仕事を新一年生に教え、お手本になり、三年生のサポートをしていきたいです。また、今年度達成することができなかったクラスや個人の目標をこころがけて過ごしていきたいと思っています。

一年

## 総合的な学習発表会

### ～一・二年生～

三月十五日、総合的な学習の発表会を行いました。

一年生は「Discover 真鶴！」をテーマに、町の魅力を再発見する追究活動に取り組み、町歩きや職業人講話を通じて得られた成果を発表しました。

二年生は、進路学習の一環で行っている真鶴町内での職場体験学習の学びを、学年内で選り抜かれた代表者が発表しました。

いずれもICT機器を駆使した分かりやすい発表で、生徒主体の発表会運営も含めて、真中

が一体となって学び合う場となっていました。

一・二年生の学習の成果に共通したのは、活動を通じて、真鶴町の人々の想いに触れたり、あたりまえと思っていたことに新たな価値を見出したりするなかで、真鶴町への愛情やこの町で生活することの喜びが感じられることでした。

こうした学びが、やがてこの町で生きることの誇りとなり、この生徒たちが町を支える人となっていくのだなということとを十分に予感させてくれるすばらしい発表会でした。

